

2元クロス集計表 独立性の検定

次の表は, A と B の2種類のダイエット薬を240人の被験者に投与した結果の要約である. この結果から2種類のダイエット薬の効果には差があるかどうかを検定したい.

	痩せた	不変
A	105	21
B	79	35

- (1) A と B の薬に差がなく独立であると仮定した時の期待度数を全て求めよ.
- (2) この表から χ^2 等計量の値を求め, 有意水準 5% で独立性の検定を行い, 結論を述べよ.
- (3) 有意水準 1% で独立性の検定を行い, 結論を述べよ.